

周防大島町へカウアイ郡の

カワカミ郡長が来島されました

表敬訪問の様子（カワカミ郡長㊦）



ワークショップ後の記念撮影

大島郡とハワイ州カウアイ島は、官約移民時代に多くのハワイ移民を送り出した歴史を背景に、昭和38年（1963年）6月22日に姉妹島提携を結び、さまざまな交流を展開してきました。両島の首長や島民間の交流をはじめ、文化、産業、スポーツなど、その交流は多岐にわたり、令和5年（2023年）に60周年を迎え、今年で62年となりました。

カワカミ郡長を代表とする訪問団の来町

このたびは、岡山県美作市との姉妹都市締結50周年記念式典、周防大島町への初訪問を目的に来日されました。

周防大島町には7月26日から28日まで滞在され、これまでのカウアイ島との約60年にわたる交流の中でも、最長の日程で、最多の訪問団をお迎えすることとなりました。

26日は、マリッサリゾートで開催されたサタフラにて、地元フラチームのフラダンスを鑑賞されました。

また、カウアイ島の方も飛び入り参

加され、4曲のフラダンスを披露し、会場は大いに盛り上がりました。

27日には、特別養護老人ホーム、道の駅サンセットとうわ、グリーンステイながうら、日本ハワイ移民資料館を訪問され、カワカミ郡長はご自身のルーツを確認されました。

また、フラダンスのワークショップを行い、地元フラダンスチームの子ども達と一緒に、フラダンスを楽しみました。

28日には、藤本町長を表敬訪問されましたが、前日のワークショップにて交流した子ども達によるフラダンスでの歓迎を行い、カワカミ郡長をはじめカウアイ島の皆様に手作りのレイをプレゼントし、大変喜んでいただきました。

その後、大島庁舎3階での表敬訪問と意見交換において、多くの町議会議員の皆様に御出席いただき、両島の交流の継続と絆を次世代に引き継ぐことを確認しました。

